

コンクリート内の埋設物探査

探査手法

コンクリート構造物中には、鉄筋や塩ビ管などの埋設物が存在しています。コンクリート内の状況を非破壊かつ簡易に探査する手法はいくつかあり、探査対象に合わせて適切な方法を選択しています。

埋設物の位置を知りたい

電磁波レーダ法



▶ 電気的性質の相違を利用

かぶり厚さや鉄筋径を知りたい

電磁誘導法



▶ 磁界の変化を利用

一部を詳細に知りたい

放射線透過法



▶ 放射線透過率の相違を利用

応用事例

こんなことも推定できます

各手法の探査原理を利用し、豆板や空洞などの有無を推定することができます。

このほか、赤外線法や弾性波法などの推定手法があります。

探査原理や使用する機器の仕様、実施方法などによって、得られる情報や推定結果に違いがあることに注意が必要です。



電磁波レーダ法による調査結果



仕上げ取外し後の状況確認

